

あしよる

広報

令和2年
(2020)

NO. 802



●新たな門出・輝く未来（成人式）



町公式
サイト
QRコード



祝賀会
 式典の後には、坂口太紀と島良輔の司会による祝賀会（実行委員会主催）が和やかな雰囲気の中で行われました。会には小・中学校時代の恩師3人も駆け付け、お世話になった先生との再会に会話を弾ませていました。



新たな門出。輝く未来

令和2年足寄町成人式が1月12日に町民センターで行われました。華やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人42人が出席し、晴れやかな20歳の門出を祝いました。



1. 町民憲章を朗唱する泉さん（左）と大島さん
2. 誓いの言葉を述べる須川さん
3. 梅森さんによる飲酒運転撲滅の誓い
4. 記念品を受け取る五十嵐さん（左）と熊坂さん

式典では新成人を代表して泉智彰さんと大島結衣さんが町民憲章を朗唱した後、渡辺俊一町長が「一人の独立した立派な社会人として、常に責任ある生き方や言動が求められるという自覚を持ってこれからの人生をしっかりと歩んでください」と式辞を述べました。

続いて、新成人を代表し須川幸希さんが「今日、私たちが成人を迎えることができるのは、私たちを支えてくれた家族や教え導いてくださった先生方、温かく見守ってくださった地域の方々、そして共に歩んできた友人・仲間たちのおかげです。私たちは、本日より大人の仲間入りをいたします。自分らしさを見失わずに、若者らしく一日一日を大切にしながら、知識や経験を身につけ、もっと成長していきたいと思えます」と誓いの言葉を述べた後、梅森克哉さんによる飲酒運転撲滅の誓い、最後に代表の五十嵐柚磨さんと熊坂瑠菜さんに渡辺町長から記念品が手渡されました。

町ホームページのあしよろルポでは、取材写真を多数掲載しています。ぜひご覧ください。



1/8 元気よくぺったんこ

町認定こども園どんぐり（渡辺裕美園長）で餅つきが行われました。子どもたちは餅つきの歌を元気よく歌った後、ボランティアとして参加した齊藤井出建設株式会社社員や保護者の会役員らの協力の下、らいおん（年長）組の子どもたちが順番に力強くお餅をつきました。



12/13 信じる道に向かって

本町と㈱北海道日本ハムファイターズのパートナー協定事業「田中賢介ふれあいトークショー」（町ほか主催）が町民センターで開催されました。2019年のシーズンを最後に北海道日本ハムファイターズで現役を引退した田中を一目見ようと約300人のファンが来場しました。

筆に思いを込めて

書き初め大会（町教育委員会主催）が町民センターで開催され、小学生から一般まで22人が参加しました。参加者は、講師から「元気よくのびのびと」「バランスを考えて」などとアドバイスを受けながら「こたつ」「正月の空」「希望の光」「世界友好」など、それぞれの題字を力強く書き上げていました。



地域の安全を呼び掛ける

防犯強化と地域安全活動の啓発を目的とした「歳末防犯一斉パトロール」（町防犯協会主催、後藤次雄会長）が行われ、同協会会員や町交通安全指導員など26人が参加しました。出発式の後、参加者は市街地を巡回し、商店や歩行者などに防犯啓発グッズを配布しながら年末年始の防犯を呼び掛けました。



1/16 心地よいひと時を

高齢者等複合施設むすびれっじで「ミニコンサート」が開催され、足寄高等学校吹奏楽局（今野礼仕局長、7人）の局員4人が「知床旅情」「朧月夜」など全6曲を演奏しました。また、同局の演奏に合わせて町内合唱サークル「ひまわり合唱団」団員の佐々木卓哉おぼくづきが歌声を披露しました。



1/14 町の安全・安心のために

足寄消防団（奥泉團博団長、団員134人）の出初め式が町民センターで行われました。足寄消防団本団と第1分団から第5分団の団員、陸上自衛隊足寄分屯地の隊員らが力強く分列行進を行い、その後の式典で奥泉団長が「普段からできる限りの手だてを講じていくことが重要」と訓示を述べました。

冬の夜空を暖かく照らす

「ウッドキャンドルナイト2020」（同実行委員会主催）があしよろ銀河ホール21前で開催され、町内外から多くの来場者が訪れました。会場には本町の森林資源であるカラマツ材を活用したウッドキャンドルや町民手作りのアイスキャンドルが飾られ、来場者は幻想的な夜を楽しみました。



スケートの基本を体験

小学生を対象としたジュニアスケート教室（町教育委員会ほか主催、全2回）が里見が丘スケートリンクで開催され、65人が参加しました。子どもたちは年齢やレベル別に分かれて講師から滑り方の基本や体重のかけ方、足の運び方など上手に滑るコツを分かりやすく教えてもらいました。



2月号

成人式

- ・総合開発審議会
- ・4月からごみの出し方が変わります
- ・出初め式
- ・書初め大会
- ・むかしのお正月あそび

4月号

ウエタスキウィン市訪問団が来町

- ・「だから、足高へ行く。」
- ・勤労青年国内研修
- ・ふるさとを考える町民のつどい
- ・読書感想文コンクール表彰式
- ・防犯かるた大会

6月号

足寄ふるさと花まつり

- ・交通安全教室
- ・春のこどもフェスティバル
- ・生きがいスクール入塾式
- ・ひまわり食堂足寄
- ・足寄中学校体育祭

8月号

災害に備える

- ・北海道日本ハムファイターズ鎌ヶ谷スタジアム「北海道・足寄デー」
- ・足寄高等学校観岳祭
- ・足寄中学校「生教育授業」
- ・マンホールカード登場

10月号

長寿と健康を祝して

- ・青少年芸術鑑賞会
- ・バロックコンサート
- ・どんぐり運動会
- ・ラリー北海道
- ・普通救命講習会

12月号

広報あしよる800号

- ・足寄中学校フランス料理体験会
- ・交通事故死ゼロ3000日を達成
- ・町民芸術祭
- ・東京と足寄を結ぶふるさと会
- ・どんぐり発表会

1月号

足寄町開町110年記念イベント

- ・歳末助け合いカラオケチャリティーショー
- ・北海道日本ハムファイターズ選手による「読み聞かせ」
- ・女性のつどい

3月号

里見が丘公園「お山の複合遊具」が春から供用開始

- ・町民スケート大会
- ・ウッドキャンドルナイト
- ・よしながこうたく読み聞かせ&ライブイベント

5月号

第19回統一地方選挙

- ・足寄町平成の歩み
- ・入園・入学
- ・消費生活展
- ・中山間事業パネル展
- ・防火パレード・街頭防火PR

7月号

北海道遺産「螺湾ブキ」収穫

- ・どんぐりで農業体験
- ・小学校運動会
- ・ジュニア水泳教室
- ・ラワンブキ青空教室
- ・足寄消防団連合演習

9月号

足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会

- ・社会を明るくする運動
- ・文化協会芸能発表会
- ・健康づくり講演会
- ・博物館トークイベント
- ・町民ふれあいスポーツ大会

11月号

功績をたたえて

- ・足寄高校生海外研修派遣事業
- ・オンネット物語
- ・赤十字ふれ「愛」バザール
- ・吹奏楽フェスティバル
- ・町民マラソン大会

星崎隆雄さんに

旭日双光章



長きにわたり教育行政を担ってきた元町教育委員会委員長の星崎隆雄さんが、令和元年秋の叙勲において旭日双光章を受章され、渡辺俊一町長と藤代和昭教育長に報告しました。

星崎さんは、平成3年12月から平成30年10月まで26年10カ月にわたり、町教育委員会委員として、うち平成15年10月から平成28年9月までの13年間は委員長として、町の教育の向上および教育行政の推進・発展に貢献されました。またこの間、十勝管内教育委員会連絡協議会会長、北海道町村教育委員会連合会理事を歴任されました。

星崎さんは「天皇陛下から直々に章をいただけて大変栄誉ある事。これからも尽くしていかなければと思っています。また、教育委員の活動では小学校の統合が大変だったという事を強く覚えていきます」と話しました。

令和元年度総合開発審議会が開催されました

町では、地域の発展と住民福祉の向上を図るため、足寄町総合開発審議会を設置しています。令和元年12月5日に開催された今年度の審議会では、町長の諮問に応じ、足寄町第6次総合計画後期実施計画（令和2～6年度）（案）について審議した結果、原案どおり承認されました。ここでは、実施計画の審議に関連して発言のあった各専門部会からの意見・要望の要旨についてご紹介します。



・十勝オホーツク自動車道の足寄ICと陸別小利別IC間の早期開通と足寄ICと本別ICの本別IC（釧路方面）開通を、国に対して引き続き要請していただきます。

- ・佐野川の散策路（木柵）の再整備を北海道に対して引き続き要請していただきます。
- ・里見が丘公園再整備事業について、見直し計画策定前に町民の意見を聞いていただきたい。
- ・子育て支援に係る無償化施策について、所得制限を求める声に配慮していただきたい。
- ・一次産業である農林業の活性化とそれに伴う社会基盤整備など、産業が衰退しないような施策をお願いしたい。
- ・町道補修計画の検討をお願いしたい。
- ・災害時に緊急車両の通行の妨げにならないための無電柱化について、課題の抽出、費用などの調査をお願いしたい。
- ・子どもセンター駐車場の照明灯が暗いので、今より明るくしていただきたい。
- ・災害発生時に対応する行政職員体制

いただいた意見・要望については、審議会でご承認されました実施計画とあわせて、本年度以降検討していくこととなります。

役場総務課企画調整担当
☎25-12141 内線317



足寄町×ウェスタスキウィン市
姉妹都市提携30周年記念プロジェクト

優しさ溢れる
カナダを体感!

参加者
募集中

足寄 親善
使節団

6/3(水)~12(金)

足寄
発着
8泊10日

スケジュール

足寄町親善使節団派遣事業

旅行期間 令和2年6月3日(水)~6月12日(金)
8泊10日
参加費用 1人当たり 130,000円
宿泊先 ホームステイ(3泊)、ホテル(5泊)
参加費用に 航空券代(国内・海外)、宿泊代、
含まれるもの バス代、食事代
募集人数 10人(最少催行人員/5人)
応募資格 (1)足寄町に在住し、令和2年2月1日現在満18歳以上の方(高校生を除く)
(2)健康状態が良好で視察研修に耐えられる方
(3)過去に町民ジェットに参加した経験がない方で、本事業参加後に国際交流友の会(WAの会)に加入意思のある方
(4)派遣に係る事前、事後研修会に出席できる方

申込期間 令和2年2月14日(金)~3月5日(木)
その他 本事業は、令和2年度予算成立後、速やかに事業を開始できるようにするため、予算成立前に募集の手続きを行うものです。予算執行は令和2年度予算の成立が前提であり、今後内容等が変更になることもあります。

6/3(水)	足寄町→羽田空港→成田空港→カルガリー空港→バンフ泊
4(木)	バンフ国立公園視察
5(金)	バンフ→ウェスタスキウィン市→歓迎夕食会→ホームステイへ
6(土)	ウェスタスキウィン市内視察 姉妹都市提携30周年記念式典
7(日)	ホストファミリーとのフリータイム
8(月)	ウェスタスキウィン市→エドモントン空港→トロント空港→トロント泊
9(火)	ナイアガラの滝視察など
10(水)	ナイアガラフォール→トロント空港
11(木)	羽田空港着(ホテル泊)
12(金)	羽田空港→足寄町

事業目的

足寄町はカナダ・アルバータ州ウェスタスキウィン市と姉妹都市提携を結び、今年で30周年を迎えます。本事業は親善使節団を派遣し、ウェスタスキウィン市の人たちとの交流を通じ、両市町の友好をさらに深めることを目的としています。

申込先・詳細 教育委員会教育支援担当 ☎ 25-3188



マイナンバーカード

つくってみよう!

平成28年1月から始まったマイナンバー制度。行政手続きなどで、マイナンバーカードがあれば便利な場面が増えてきました。
マイナンバーカードの申請は、郵送・パソコン・スマートフォンから可能で、どの方法でも所要時間はおおむね5~10分です。
申請後、受け取りまでにおおむね1カ月間要するため、早めの申請をお願いします。

なっている場合でも「令和4年5月31日」までは切手を貼付しなくてもそのまま使用できます。
スマートフォンによる申請
①スマートフォンで顔写真を撮影。
②スマートフォンで交付申請書のQRコードを読み取る。
③申請者専用サイトでメールアドレスを登録。
④申請者専用WEBサイトのURLが届いたら、顔写真を登録、必要事項を入力して申請完了。

郵送による申請
①個人番号カード交付申請書に必要事項を記入し、6カ月以内に撮影した顔写真を貼付し、通知カードと同封されていた封筒に入れ、ポストに投函して申請完了。
※通知カードと同封されていた封筒の使用期限が「平成29年10月4日」と



パソコンによる申請
①カメラで顔写真を撮影。
②申請者専用WEBサイトでメールアドレスを登録。
③申請者専用WEBサイトのURLが届いたら、顔写真を登録、必要事項を入力して申請完了。



マイナンバーカードの便利な使い方については次号でお伝えします。

みんなの広場Aメール

町では、町民の皆さんの声を今後のまちづくりの反映させるため「みんなの広場Aメール」を行っています。皆さんが日ごろから町行政に対して感じていること、最近気になっていること、こんなアイデアをまちづくりに生かしてほしい、ここが分からないなど、どんな内容でも結構ですので「Aメール」を使って気軽にお寄せください。ファクスでも受け付けています。
お寄せいただいたご意見やご要望など、全てに町長が目を通します。住所、氏名など連絡先が記載されていないものについては回答できませんが、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
また、寄せられたご意見、ご要望などの一部を「広報あしよる」で紹介させていただきますが、年齢、性別のみを掲載し、住所、氏名などは掲載いたしません。
なお、特定の個人をひぼう、中傷するものは受け付けできませんので遠慮ください。

詳細 マイナンバー
総合フリーダイヤル
☎ 0120-9510178
受付時間
平日：午前9時30分から午後8時
土日祝：午前9時30分から午後5時30分
(年末年始除く)
内閣府ホームページ
<https://www.cao.go.jp/hangouseido>
役場総務課情報管理担当
☎ 25-2141 内線332

申込先・詳細
役場総務課広報広聴担当
☎ 25-2141 内線335
FAX 25-2488

まちの健康だより 犬からだげんき

心の健康

メンタルヘルスの不調で多いうつ病
環境や人間関係など誰にでもあるストレスが、過度のストレスとなった時に心に不調が起ります。左記の自己チェックで、2つ以上当てはまり、その状態が2週間以上ほとんど毎日続いて、生活に支障が出ている場合、うつ病の恐れがあります。

＜うつ病の自己チェック＞

- 毎日の生活に充実感がない
- これまで楽しんでできていたことが楽しめなくなった
- 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる
- 自分が役に立つ人間だと思えない
- 訳もなく疲れたような感じがして元気が出ない

うつ病は、ひどく落ち込んだり、物事に対する興味や関心を失ってしまう精神的疾患です。頭痛や便秘などの身体症状を伴うこともあります。症状が進行すると、自分の存在を否定的に捉え、絶望感にさいなまれ、死にたい気持ちになるなど深刻な状態に陥ります。



また、うつ病は病院で治療が可能な病気です。精神科や心療内科へ受診し早期に治療することが必要です。家族や友人、同僚などの様子がいつもと違うなど感じる時、それは放っておけない何かしらのサインかもしれません。周囲の人が早期に気付き、医療や相談先の専門職につなぐことが重要です。

命を守るために大切なこと
心理的に追い込まれて、悩んでいるような人が周囲にいたら、そっと声を掛け、話を聞いてみましょう。

① 気付く
これまでと違う様子を見逃さず、思い悩んでいる人のサインに気付いたら声を掛けてみましょう。

② 聴く
悩んでいることに気付いたら、心配していることをしっかりと相手に伝えましょう。そして、話を聞くときには本人の気持ちに寄り添って聴いてみましょう。

③ 相談につなげる
相手の状況に応じて、専門機関や医療機関につなげることが必要です。自分たちだけで抱えこまず、本人の意思を尊重しながら、相談できる場所があることをそっと知らせることも大切です。



④ 見守る
早く元気になって欲しいと焦ったりせず、これまでと変わらない距離感で付き合っていくことが重要です。

ストレスへの対処法
うつ病を予防するには、ストレスを溜め込まないことが必要です。入浴やマッサージなどリラクゼーションを確保する、コミュニケーションの取り方を工夫する、ものの見方・考え方を変えてみる、自分の趣味に熱中するなど、自分に合ったストレスへの対処法を見つけることが必要です。

3月は自殺対策強化月間です
自殺対策基本法では、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向け、3月を自殺対策強化月間として相談事業や普及啓発活動を実施しています。

自身の心の健康について振り返ってみましょう。一人で悩むのではなく助けを求め力を高めることも重要です。

＜相談先＞

- 帯広保健所 ころの相談電話
☎ 0155-21-9110
月～金（祝日を除く）
午前8時45分～午後5時
- 足寄町役場 福祉課
☎ 25-2571
月～金（祝日を除く）
午前8時35分～午後5時5分

本町では、自殺対策行動計画を策定しています。詳しくは町ホームページをご覧ください。

詳細
役場福祉課保健推進担当
☎ 25-2571

いつもの水に 日々感謝 あしよりの上下水道 第21号

安定した水道を守るために 皆さんの協力を

現在、水道施設の老朽化が全国的に問題となっています。本町でも、安心で安定した水道水を供給するため整備を行ってきましたが、整備した水道管の老朽化が進んでいる状況です。継続的に水道管の更新工事を行っています。老朽化した水道管が増えいくと、漏水事故が発生する可能性が高まり、断水・濁水の原因となるほか、道路陥没などの2次災害の危険性も高まります。



漏水した水道管
漏水により陥没したコンクリート

近年、本町でも各所で突発的な漏水事故が起こっています。そこで、水道利用者にも漏水事故や災害などに備えて水を備蓄するなどのご協力をお願いします。

今後も計画的に水道管の更新工事を実施していきますので、工事現場周辺にお住まいの皆さんには、工事に伴う断水のお願いや交通規制、騒音、振動などで一時的にご迷惑をおかけすることもありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

水道管の凍結にご注意ください

毎年、寒さが一段と厳しい12月から3月にかけて水道管の凍結事故が多発します。水道が凍結すると、水が出なくなるだけでなく、水道管が破裂した場合、解凍作業や修理代に思わぬ出費がかかることがあります。旅行等で長期間家

を空けるときや真冬が続いたときは特に注意が必要です。必ず水落としを行いましょう。
水道管が凍結または破裂した場合は、速やかに町指定給水装置工事業者に連絡し修理を行ってください。
※解凍作業や修繕工事などの費用は、自己負担となります。また、修理の作業時間や修理に使った材料などによって費用は異なります。

町内指定業者

指定工事業者名	所在地	電話番号
(株)マルヨ産業	北2-3	☎ 25-3029
(有)武藤住設	南3-3	☎ 25-2437
(有)白沢文栄堂	南5-1	☎ 25-2410
(有)コミヤマ	南2-2	☎ 25-5765

上下水道の使用開始・中止の届け出しはお早め

次のようなときは、事前に役場建設課上下水道室まで届けてください。

・転入、転出、転居
・1カ月以上、上下水道を使用しない
・上下水道の利用者が変わる
・上下水道の用途が変わる
（家事用から業務用への変更等）
・上下水道を再び使用する
・家を取り壊して上下水道を廃止する

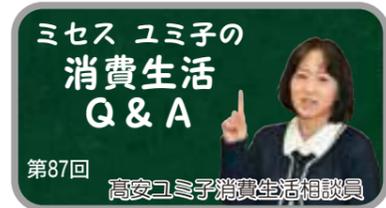
足寄小学校4年生が 上下水道施設を見学

浄水場では、水ができるまでを学んだ後、本町の水とミネラルウォーターで利き水をして楽しみながら学習しました。

下水処理場では、汚れた水がどのように処理され河川へ放流しているのか学び、下水道の正しい使い方を学習しました。

今後も本町の水道事業、下水道事業をより多くの方に身近に感じていただき、理解していただけるような取り組みを行っています。

詳細
役場建設課上下水道工務担当
☎ 25-2141 内線357



被害回復をかたる怪しいメールに気を付けましょう！の巻

アユミ…ユミ子さん「迷惑メールが沢山送られてくるのだけど、どうしたらいいかな？」

友達に聞かれたの。どうしたらいいかな？

ユミ子…どんなメールが届いているの？

最近新たな手口で有名な企業を名乗っていたり、公的機関を装ったメールが増えてきているみたいよ。

アユミ…メールの内容は忘れちゃったの。公的な機関って、〇〇センターみたいな感じ？

ユミ子…そう！特に消費者センターっていう名称で送られてきたら信用してしまうでしょ？悪質なサイト等で騙されてお金を支払ったことがある人に「消費者センター」をかたる不審なメールが届いたりしているみたい。でもメールの内容によって対処方法が変わってくるから、そのお友達には直接消費生活相談所に相談してくださいって伝えてね。万が一、そんなメールに返信してしまったら、個人情報も伝えてしま

つたら、すぐ警察に届けてね。

【新しい手口の概要】

- ・「消費者センター特別返金対応課」という名称を騙り「被害者リストに名前が載っている」と不安にさせる。
- ・「ホットラインの開設を申請すると迷惑メールを遮断することができるとうそをつく。
- ・「申請のために少額の電子マネーが必要」といい、購入させてIDを教えるよう誘導する。
- ・「手続きをすると示談金が振り込まれる」とうそをつく。

全国の消費生活センターでは相談を受けていない方へ連絡することはありません。また、消費者ホットラインは「188」のみですので、被害回復や個人情報削除のために新たにインターネットのサイトに申請する必要もありません。有料で手続きをさせることや高額な示談金を個人へ支払うことも絶対にありませんので、万が一個人情報等を伝えてしまった場合はすぐに警察へ届けてください。

詳細 消費生活相談所（南6-2）

☎28-0585
午前10時～午後3時30分
役場住民課住民生活担当
☎25-2141内線222

町民文芸 俳句

見たまま感じたまま
足寄凍土吟社

足元に絡みし猫や冬日和 山岸 清子
 からからと音たて転ぶ枯葉かな 坂本 夢乃
 寄り添って枯野の道の老夫婦 小山 博子
 かさこそと枯葉ふみふみ行く径 湯浅 保子
 冬空に雄々しく浮かぶ阿寒富士 吉田 哲子
 秋風やいちよう葉転ぶ黄金道 多田すみ子
 冬日和けふを最後の畑仕事 高橋とし子
 冬日和雲ひとつ無き野路ゆけり 山本ひろし

消防団活動にご協力いただいています

令和元年12月1日に道東舗道株式会社（丸山勝由代表取締役）の消防団協力事業所表示証の更新を行いました。これは、消防団に積極的に協力している事業所またはその他の団体に對して、町が「消防団協力事業所」と認定し公表することで、事業所の協力が社会貢献として広く認められるものです。

同社は平成25年12月に消防団協力事業所に認定されており、これまでの間、勤務時間中において災害等が発生した場合には、消防団が迅速に活動できるように配慮し、消防団活動に深い理解と積極的な協力を行い、地域の安全・安心の確保に大きく寄与しています。



「道東舗道株式会社」

- 足寄消防団第1分団 部長 佐野 敦
- 団員 小林 史明
- 足寄消防団第5分団2部 団員 松本 和哉

詳細 足寄消防署 ☎25-2619

再発見 第6回

あしよるふるさと 広い足寄町の魅力的な観光スポットやイベント情報を地域おこし協力隊がお知らせします。

【ウッドキャンドル】

北欧の国々では「スウェーデントーチ」や「木のローソク」と呼ばれ、山で働く人たちが山中で暖を取る時やかがり火として昔から親しまれてきました。

今から9年前、当時の足寄町には冬のイベントがありませんでした。しかし「できることから始めよう！」と数人が集まり、始まったのがカラマツ材などの林地残材を活用したイベント「ウッドキャンドルナイト」です。

1月25日に「第9回ウッドキャンドルナイト2020」が開催され、多くの町民、親子連れが来場し、ウッドキャンドルの炎でマッシュマ



口を焼いて食べたり、幻想的な写真を撮ったりするなど、木のマチ足寄らしいイベントを楽しんでいただきました。（関連記事…5ページ）

ウッドキャンドルは道の駅あしよる銀河ホール21で展示・販売をしています。ぜひ、ウッドキャンドルの醸し出すやわらかな炎の揺らぎを体験してみてください。

価格 1本 1500円



ウッドキャンドル

詳細 あしよる観光協会（細矢）

☎25-6131

消防通信 第39号

足寄消防署より

雪害について考えてみましょう

令和元年は、8月の九州北部豪雨のほか、10月には台風19号が関東を縦断し記録的大雨をもたらすなど、大水害の年となりました。異常気象は地球環境の変化などに伴い発生しているといわれていますが、こうした状況に歯止めがかからず、数十年に一度の規模の災害が毎年のように各地で発生しており、さらに警戒、対策を講じていく必要があります。

本格的な冬期間を迎え、雪害について考えてみましょう。雪害による死者、行方不明者は風水害に次いで多く、全体の4割を占めています。

〈雪害による人的被害の主な要因〉

- ①屋根の除雪作業中に転落
 - ②除雪作業中の側溝等への転落
 - ③除雪機の事故（巻き込まれなど）
 - ④屋根からの落雪
 - ⑤除雪作業という重労働
- 雪害による人的被害の主な要因となる除雪作業中の事故を防ぐ必要があります。

〈除雪作業時の心掛け〉

- ①2人以上で除雪作業を行う
- ②はしごの固定、ヘルメットや命綱の装着などの安全対策
- ③除雪機の適切な利用
- ④経験、年齢、体力に対して過信せず、無理な作業は行わない

近年は65歳以上の高齢者が犠牲となる割合が高く、全犠牲者の約70%を占めています。こうした傾向は、除雪作業の担い手不足が要因と考えられ、近隣所、自治会、地域コミュニティの互助が有効となります。それぞれの立場から「何ができていれば犠牲は避けられたのか」という視点できめ細やかな対策を行い、雪害に強い安心安全な町づくりを追求していく必要があります。

また、今冬は雨天の影響により路面が凍結し、高齢者の転倒・転落事故の危険性が非常に高い状況にあります。高齢者本人だけでなく、家族や親戚、地域の方が意識することで防ぐことができます。

詳細 足寄消防署 ☎25-2619

年間出動件数（1月31日現在）
 救急出動 32件（10件減）
 火災出動 0件（同数）

※かつこ内は前年比

情報BOX

Ⓕ…ファックス
Ⓖ…ホームページアドレス
Ⓜ…メールアドレス

お知らせ

敬老祝金の有効期限が満了します

令和元年9月15日現在において77歳、88歳、99歳の方を対象に、令和元年9月にお渡しした敬老祝金（商品券）の有効期限が迫っていますので、期限内にご使用ください。期限を過ぎた商品券は使用できませんので、あらかじめご了承ください。

有効期限 3月16日(月)

詳細 役場福祉課高齢者福祉担当

☎25-2141内線136

小規模飲食店での喫煙には届け出が必要です

平成30年7月の健康増進法の一部改正により受動喫煙防止対策が強化されているところですが、本年4月1日から

ら事業所や飲食店等が原則屋内禁煙となるなど、改正法が全面施行となります。そのため、4月1日から既存の小規模飲食店で喫煙する場合は「既存特定飲食提供施設」として「喫煙可能室設置施設届出書」を店舗所在地の保健所に提出する必要があります。

※小規模飲食店：令和2年3月31日現在、飲食店の営業許可を受けており、客席面積100㎡以下かつ資本金等5千万円以下の店舗
受付開始日 2月3日(月)〜
届出様式 次のホームページでダウンロードが可能です。
十勝総合振興局保健行政室(Ⓗttp://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hge/)

詳細 帯広保健所企画総務課企画係
☎0155-2718638

十勝18町村合同町村職員採用試験説明会を開催します

日時 3月2日(月)午後1時30分〜4時30分(受け付けは午後1時〜)
場所 ホテル日航ノースランド帯広2階(帯広市西2南13)
対象 ①A区分(22歳〜30歳) 一般行政、一般技術②B区分(18歳〜21歳) 一般行政、一般技術③C区分(年齢区分なし) 資格・免許職

「ご寄付・ご寄贈」

善意のご寄付・ご寄贈ありがとうございます。ご協力をお願いします。

- ・足寄ロータリークラブ(菅田昌典会長) から図書館の図書購入のため 3万円
- ・足寄信友会(石川勲会長) から図書館の図書購入のため 2万円
- ・池田千鶴(南4条) から足寄ジュニアプラスバンド楽器整備および図書館のあづま文庫図書整備に役立ててもらったため 70万円

町認定こども園どんぐりへ

・町農業協同組合(新津賀庸代表理事組合長) から もち米20kg

町職員人事

退職者(1月31日付)

宇野 真史(国民健康保険病院薬剤師)

募集

チャレンジショップ入居者を募集

道の駅あしよる銀河ホール21の南側に設置されている「地域活性化施設(チャレンジショップ)」は、まちなかの賑わい創出と地域の商店・飲食店の振興、新規創業につなげる商業スペースとして設置されたものです。

4月1日からの新たな入居者を募集します。新規の事業者、個人を最優先に貸し出します。ご希望の方は気軽にご連絡ください。

利用対象 町民ならびに町内商工業者
申込期限 2月28日(金)
詳細・申込先 町商工会(佐々木)
☎25-2236

予備自衛官補を募集

応募資格 一般：18歳以上34歳未満
技能：18歳以上で国家資格免許等を有する者(資格により年齢上限は53歳未満から55歳未満)
受付期限 4月10日(金)
試験日 4月18日(土)〜22日(水)のうち指定する1日
詳細 自衛隊帯広募集案内所
☎0155-2318718
Ⓗttp://www.mod.go.jp/peo/obhino/

海上保安庁緊急通報用電話番号「118番」を「ご存じですか」

「118番」は海での事件・事故の緊急通報用電話番号です。海で事件や事故に遭遇または目撃したときは、局番なしの「118番」にダイヤルしてください。海上保安庁につながります。間違いない電話等にはお気を付けてください。

詳細 第一管区海上保安本部釧路航空基地
☎0154-5714118

申込期限 2月18日(火)
申込方法 QRコードの応募フォームにて申し込みください。
その他 参加費無料
詳細 十勝町村会事務局
☎0155-2316204



無料法律相談を開設します

釧路弁護士会帯広弁護士協会では、法律問題にお困りの方のために、弁護士による無料法律相談を開催します。
日時 3月24日(火)午後1時〜4時
場所 消費生活相談所(南6-2)
その他 相談には予約が必要です。
申込先・詳細 釧路弁護士会帯広会館
☎0155-6614877

本別町から

第43回 舞踊と民謡の祭典

恒例の「舞踊と民謡の祭典」が今年も開催されます。文化にたしなむ各種団体の皆さんが一堂に会し、日ごろの成果を披露。舞踊やフラダンスのほか、三味線や民謡など自慢の喉を披露する華やかな舞台となります。皆さんのご来場をお待ちしています。



日時 2月23日(日)午後1時開演
場所 中央公民館大ホール
詳細 本別町中央公民館内文化振興担当
☎22-5111

陸別町から

「銀河の森天文台」よりお知らせ

2月の銀河の森天文台プラネタリウム上映のご案内です。望遠鏡による星空観察と併せてぜひご覧ください。皆さんのご来場をお待ちしております。

上映番組「星空を見上げよう」

日時 2月15日(土)、16日(日)、22日(土)
23日(日)、29日(土)

1回目午後3時、2回目午後5時
3回目午後8時〜

※1回の上映時間は約30分です。

定員 1回あたり20名(当日先着順)

開館時間 午後2時〜10時30分
(月・火曜日は休館)

入館料 《昼》大人300円 小人200円
《夜》大人500円 小人300円

※小学生未満 無料

※お得なパスポート(発行日より1年有効)
大人1,000円 小人600円

詳細 銀河の森天文台☎27-8100

うちの人気者

葛 斗望^{とみちゃん}

(平成30年3月26日生まれ)
動物が大好きな斗望。お家でも猫ちゃんたちと兄弟のように遊んでいます。これからも元気で、心優しい子になってね。

良樹・真与^{まゆ}ちゃんの子
(南5条6丁目)



瀬古 新^{しんちゃん}

(平成30年2月23日生まれ)
何よりも現場作業車が大好きな新です。大きくなっても現場主義で頑張れる人になってください。

匠・裕子^{ゆこ}ちゃんの子
(茂喜登牛)

「うちの人気者」では2歳前後の子どもを毎月2～3人掲載しています。
掲載を希望される方は、お気軽に役場総務課広報広聴担当までご連絡ください！メールでも受け付けています。
☎25-2141 内線334
Mail:kouhou@town.ashoro.hokkaido.jp



ひとのうごき

1月末の住民基本台帳

人口	6,772人	(-14)
男	3,308人	(-10)
女	3,464人	(-4)
世帯	3,465世帯	(-10)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

1月12日(日)に行われた「令和2年足寄町成人式」でのスナップです。

(⇒2・3ページ)

編集後記

- ☆今年も十勝東北部方面小中学校スピードスケート大会の取材に伺いました。
- ☆プログラムによるとこの大会には昭和57年から更新されていない大会記録がいくつかありましたが、今回その記録の一つがとうとう更新されました！
- ☆選手の中には、自己記録や大会記録の更新を目指している選手もいるのではないかと思います。その記録が37年間更新されていなかった記録となるとさらに喜ばしいこと。
- ☆カメラを構えていた私は、記録更新のアナウンスを聞き「おお！」と思わず独り言が出てしまいました…
- ☆大会記録更新、おめでとうございます！
- ☆令和元年12月末の住民基本台帳人口をお知らせします。

人口	6,786人
男	3,318人
女	3,468人
世帯	3,475世帯

広報あしよろ2月号 No.802

発行：足寄町
編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1
<https://www.town.ashoro.hokkaido.jp>